

4学年 国語科 授業計画

広島市立 石内小学校

◆ 教科の目標

- 1 相手や目的に応じ、調べた事などについて道筋を立てて話す能力、話の中心に気をつけて聞く能力、進行に沿って話し合う能力を育てるとともに、工夫をしながら話したり聞いたりしようとする態度を育てる。
- 2 相手や目的に応じ、調べた事が伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身につけさせるとともに、工夫をしながら書こうとする態度を育てる。
- 3 目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら、読む能力を身につけさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。

◆ 評価の観点

- ・国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、国語に対する関心を深め、工夫をしながら話したり聞いたり書いたり、幅広く読書したりしようとする。
- ・相手や目的に応じ、調べたことなどについて、筋道を立てて話したり、話の中心に気を付けて聞いたり進行に沿って話し合ったりしている。
- ・相手や目的に応じ、調べた事などが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書いている。
- ・目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら本や文章を読んでいる。
- ・伝統的な言語文化に触れたり、言葉の特徴やきまり、文字の使い方などについて理解し使ったりするとともに、文字を形や大きさ、配列、筆圧などに注意して書いている。

◆ 評価の方法

学習態度 ノート 音読 テスト 作品 発表 プリント 情報収集

◆ 学期ごとの学習内容と学習のポイント

	学習すること	学習のポイント
前期	○ こわれた千の楽器	・物語や詩を読んで場面の様子や人物の気持ちを想像し、想像したことが聞き手に伝わるように音読する。
	○ 心の動きを文章に書こう	・その時の気持ちが伝わるように工夫して文章を書く。
	○ ヤドカリとイソギンチャク	・段落と段落の関係を考えて文章を正しく読みとり表現する。
	○ 案内係になろう	・相手が知りたい事を考え、必要な事を選んで話す。
	○ 私が選んだ今月のニュース	・出来事を分かりやすく伝える文章を書く。
	○ 走れ	・中心となる人物に気をつけて様子や気持ちを考えながら読む。
	○ 広告と説明書を読み比べよう	・目的による表し方の違いや述べ方の工夫を読み取る。
	○ わたしの考えた事	・伝えたい事の中心を明確にし、文章の組み立てをを考えて書く。
	○ 詩を読もう	・場面の様子を思い浮かべながら、詩を声に出して読む。
	○ 今の自分を話します	・伝えたい事をはっきりさせ、材料を選んで話す。
	○ 毛筆(羊・麦・左右・土地・笛)	・角の長さや間隔、方向、順序、外形、字形を理解し、毛筆、硬筆で書く。
後期	○ ごんぎつね	・場面の移り変わりや人物の気持ちの変化をとらえて、強く心に残ったことを発表しよう。
	○ くらしの中の和と洋	・くらべていることに気を付けて、書かれていることを読み取る。
	○ みんなで新聞を作ろう	・取材したことを整理して分かりやすい記事を書く。
	○ 世界一美しいボクの村	・愛の心を描いた本を読み、読書カードに記録して紹介し合う。
	○ 報告しますみんなの生活	・調べた事を整理して、ポスターを使いながら順序よく報告する。
	○ 夢のロボットを作る	・筆者の考えがどんな言葉で表されているかに注意して読み、文章を選んで考えた事を理由や例を挙げながら書く。
	○ 文集を作ろう	・一年間の思い出や未来の自分への手紙を書き文集にまとめる。
	○ 木竜うるし	・場面の様子や人物の気持ちが伝わるように工夫して音読劇をする。
	○ 毛筆(わざ・天空・晴れた空・切手)	・文字の組立て方や筆づかいを理解し毛筆、硬筆で書く。